

10012 フランス語 I A c French IA		1 年次～ 通年 2 単位	
担当者	二瓶 恵	履修可能学科	E選必 Pe選必 Pc選必 C選必 W F N
		関連資格	
サブタイトル	初めてふれるフランス語！ やさしいフランス語入門クラス		
授業内容 ・ ねらい	<p>大学でこれからたくさんのお話を学んでいく過程のなかで、英語以外の「外国語科目」から好きな言語を選んで学んでいくことは、ちょっと胸がワクワクするような楽しいことだと思います。そんな期待を胸に「フランス語」をゼロからはじめるのがこのクラスです。日本では、「憧れ」の対象となっている「フランス語」。とてもエレガントな言語ですが、初めてふれるヨーロッパの言語ですから、今まで「常識」と思っていたこととは違うルールや考え方に戸惑ったりつまづいたりすることもあると思います。このクラスでは、そういった混乱をみなさんが少しでも避けられるように、ゆっくり丁寧に1年をかけてフランス語の基礎を学べるように導いていきます。</p> <p>授業の合間には毎回、フランスのちょっとしたお話もしていきます。10年間パリで暮らした経験をもとに、ビデオ教材なども使いながら、楽しくフランス語とその世界に導いてあげられればと思っています。</p>		
授業計画	<p>—フランス語を初めて学ぶ学習者用のテキスト『新カイエ・ドゥ・フランセ』をつかって、急がず丁寧にフランス語の基礎文法をお教えしていきたいと思っています。</p> <p>—1年間でおおよそ19のレッスンを終える予定ですので、ひとつの課を1～2回の授業ペースで取り上げていく感じになります（入門～過去形まで）。</p> <p>—コトバを学ぶとき、その国の文化や習慣を知ることがとても大切なことです。フランスの文化や習慣にまつわるお話を、CDやDVDなど視聴覚教材などもふんだんにつかいながら随時していきたいと思っています。楽しみながら外国の生活をのぞいてみましょう。</p> <p>—秋には、「実用フランス語技能検定試験」5級にチャレンジできるよう指導します。</p>		
教科書 参考書	<p>教) 内藤陽哉『新カイエ・ドゥ・フランセ (CD付き)』(駿河台出版社)</p> <p>参) 清岡智比古『フラ語入門、わかりやすいにもホドがある!』(白水社) (参考書の購入は任意です)</p>		
評価方法	外国語を習得するには、普段の少しずつの積み重ねがとても大事です。出席状況・授業態度を最重要視し、それに前期・後期の定期試験の結果などを加味し総合的に評価します。		
事前準備学習 履修条件等	全授業時数の1/3以上の欠席は「失格」となります。 遅刻・早退は3回で欠席1回とします。		